

東雲だより2021

新型コロナの新規感染者数が減ってきました。ワクチン投与もようやく国内で始まりました。上手くいくと良いですね。



- ① インストール研修の結果と予定
- ② 「グリーン住宅ポイント制度の概要」特集
- ③ 荒尾先生寄稿「断熱リフォームの考え方/戸建住宅と換気」
- ④ ラボ紹介「昭和初期の有名建築物と建築家」

研修に当たっては、検温、マスク、手指の消毒、フェイスシールド・使捨て手袋の使用、換気等万全の対策をとり実施させていただきます。



パッケージエアコン施工研修室では、点検口から天井裏ドレン配管の結びを実習できます。

インストール研修の結果と予定



エアコン施工研修



エアコン施工研修



システムバス現調研修



システムバス現調研修

インストール研修結果と予定をご報告します

【1月の結果】

- 1/14 エアコン施工研修⇒無事終了
- 1/19 システムバス現調研修⇒無事終了

【今後の予定】

- 2/4 システムキッチン研修⇒3/23へ変更
- 2/9 配管接続研修 ⇒3/16へ変更
- 2/16 便器・ウォシュレット設置研修⇒無事終了
- 3/4 エアコン施工研修⇒満員御礼
- 3/11 パッケージエアコン施工研修⇒満員御礼
- 4/8 エアコン施工研修⇒空いています
- 4/13 システムバス現調研修⇒空いています

1. 制度の目的

高い省エネ性能を有する住宅を取得する者等に対して、商品や追加工事と交換できるポイントを発行することにより、グリーン社会の実現および地域における民需主導の好循環の実現等に資する住宅投資を喚起し、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ経済の回復を図る。

2. ポイントの発行

令和2年12月15日（閣議決定日）から令和3年10月31日までに契約を締結した**一定の省エネ性能を有する住宅の新築（持家・賃貸）、一定のリフォームや既存住宅の購入が対象**

1. 新築

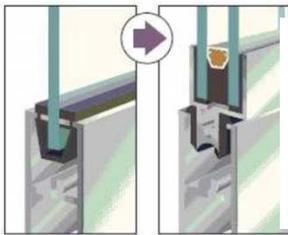
- ①**高い省エネ性能等を有する住宅**（認定長期優良住宅、認定低炭素建築物、性能向上認定住宅、ZEH）
基本40万ポイント/戸
特例100万ポイント/戸（東京圏からの移住、多子世帯、三世帯同居仕様、災害リスクが高い区域、若者世帯、子育て世帯）
- ②**省エネ基準に適合する家**【断熱等級4かつ一次エネ等級4以上を満たす住宅】
基本30万ポイント/戸
特例60万ポイント/戸（東京圏からの移住、多子世帯、三世帯同居仕様、災害リスクが高い区域、若者世帯、子育て世帯）

2. リフォーム

- ①発行ポイント：**1戸あたり30万ポイント**
 （若者・子育て世帯：45万ポイント、安心R住宅：45万ポイントへ引上げ）

3. ポイントの交換対象商品等

- ①「**新たな日常**」「**環境**」「**安全、安心**」「**健康長寿、高齢者対応**」「**子育て支援、働き方改革**」「**地域振興**」に資する商品
- ②「**新たな日常**」（**テレワークや感染症予防**）及び「**防災**」に対応した追加工事
 ワークスペース設置（テレワーク関連設備の設置等）、空気環境向上工事（管区設備の設置等）、家事負担軽減に資する工事
 菌・ウィルス拡散防止工事（非接触型設備の設置、抗菌・抗ウィルス建材の設置等）、停電・断水対策、水害・台風対策、地震対策



ガラス交換
0.7~2万Pt



内窓設置、外窓交換
0.7~2万Pt



断熱ドア
2.4万Pt、2.8万Pt



外壁断熱
10万Pt



屋根・天井断熱
3.2万Pt



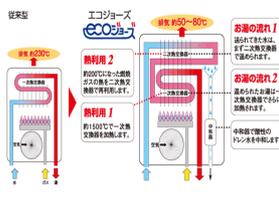
床断熱
6万Pt



太陽光利用システム
2.4万Pt



高断熱浴槽（シスバス）
2.4万Pt



高効率給湯器
2.4万Pt



節水型トイレ
2.4万Pt



耐震改修
15万Pt



手すり設置
0.5万Pt



段差解消
0.6万Pt



ホームエレベーター設置
15万Pt



衝撃緩和畳の設置
1.7万Pt

前回、断熱化の話をしてきましたが、コロナパンデミックの中で換気も重要になってきました。しかし、断熱化と換気は相反する関係で難しいのです。

元々在来木造は隙間だらけ？とよく言われます。建築的には気密性能C値で基準があります。C値とは隙間相当面積のことで隙間の面積を延床面積で割った数値で cm^2/m^2 で表記します。結果、値が小さいほど隙間が少ないのです。

問題はそのエビデンスで、2009年(平成21年)に改定された際に、気密住宅の規定および数値基準などは削除されました。その理由の一つは、設計は想定であり、施工精度で大きく変わることです。結果、現場毎に気密測定をしなければ判らないのです。

もう一つは、天候などの影響で最も大きいのは内外の温度差です。冬暖房している室内で隙間風はきつく感じると言えば理解できると思います。

C値の目安ではありませんがよく言われるのは「0.7」です。これを延べ床100 m^2 の住宅に当てはめると70 cm^2 で10 $\text{cm} \times 7\text{cm}$ 、例えばはがきは15 $\text{cm} \times 10\text{cm} = 150\text{cm}^2$ ですから約半分くらいの大きさでしょうか？



画 住まいとはがき

でもこれってある意味凄いですよね、延床面積100 m^2 を外皮で換算してみます。単純に1階50 m^2 、2階50 m^2 とすると1階床50 m^2 、2階天井(屋根)50 m^2 、外壁は160 m^2 くらいで、計260 m^2 くらいで、対する隙間0.7を計算すると0.015 m^2 でその差は実感がわきません。

では昭和時代の在来木造はというと、はがき10枚とかそれ以上とかの隙間だったと考えられています。この隙間、想像すると真冬居間の壁にはがき10枚分の開口部が空いているとなり、その場面では相当寒いだろうと判り気もします。

住宅の断熱性能を考えると気密性は大切だった。それが昨年からガラリと変わりコロナ感染症が蔓延している中、3密を避ける意味では至る所から隙間風が出入りしていることはある意味重要になってきて、皮肉にも古来の住宅は十分換気の点では優れていたのです。まさに「徒然草」の世界、断熱材無く隙間だらけの寒い住宅です。

住宅の断熱気密は新築時の状況、例えば建築基準法等関連法などとの関係などから性能が全く異なります。

住宅に換気が基準化したのはシックハウス法(建築基準法改正)が施行された2003年で、換気と言うより室内に発生する化学物質を排出するのが目的で感染症を考えた換気とは異なるのです。結果、法改正など新たな動きが検討されると思います。



鳩山会館/1924
文京区音羽1丁目7-1



東京復活大聖堂協会/1929
千代田区神田駿河台4-1



明治生命館/1934
千代田区丸の内2丁目1-1

岡田信一郎
1883-1932
東京帝国大学建築学科を卒業後、東京美術学校と早稲田大学で教鞭に立ち多くの後進を育てた
他に歌舞伎座の設計も有名



早大大隈講堂/1927
新宿区戸塚町1-104



日比谷公会堂/1929
千代田区日比谷公園1-3



東京大学安田講堂/1925
文京区本郷7丁目3-1



佐藤功一
1878-1941

早稲田大学の建築科を初めて築いた創始者として知られる^[2]。早大建築学科主任に就任してからは、同大の建築教育の基礎を築いた。

内田祥三
1885-1972

東京帝国大学建築学科出身、建築構造学で大きな業績を残し、後進を育てた元東京帝国大学総長。1957年日本学士院会員。1972年文化勲章受章。

東雲だより2月号”編集後記 ☆ドルチェ☆ — 春が来た! —

やっと今年も我が家の庭に春が届きました。毎朝雨戸を開ける度に気になっていた梅の蕾が週末の暖かさで一気に膨らんで、遂にいくつか花が開きました。

花びらが薄くてとってもとっても繊細で、雨に濡れたらダメになってしまうんじゃないかと心配になってしまいます。それでもこうやって庭の隅で春を一生懸命に届けてくれる姿は、「よし、私も頑張ろう!」と思わせてくれます。近くに森があって、毎年そこからウグイスが遊びに来て歌声を聞かせてくれるので、今年もそんな日が待ち遠しく、短い期間だけれど、いつもの春を愛でる時間が楽しみでなりません。

そういえば、先週は庭で採れたフキで、初めてフキ味噌を作ってみました。細かく刻んでサラダ油で炒めて、味噌と砂糖とみりんを加えたら完成。思っていたよりも苦味が強くて少々個人的な味に感じましたが、これが春の味。温かいごはんに乗せて食べたら最高です!あと2ヶ月もしたら山菜や筍も食べられるし、やっぱり春はいいですね!今年も目と口で、春を存分に楽しみたいと思います。



佐藤深雪

橋本総業

東雲研修センター

〒135-0062 東京都江東区東雲2-9-7 東京配送センター内
TEL.03-3527-5900<代> 営業日▶月~金9:00~17:00 土:応相談

●お問い合わせは
TEL.03-3527-5628 FAX.03-3527-6070



お問い合わせは